

2013年8月29日

—日本の農業を変える精米事業会社—
舞台アグリノベーション株式会社
亘理工場の立地協定を亘理町と締結

コメ精米・販売の舞台アグリノベーション株式会社（本社：仙台市、代表取締役会長：大山 健太郎、代表取締役社長：針生信夫）は亘理工場を建設するため、本日8月29日に亘理町（宮城県亘理郡）と立地協定を締結します。同日に地鎮祭をおこない、9月1日から建設工事を開始し2014年4月の稼働を目指します。

舞台アグリノベーションは、生活用品製造卸のアイリスオーヤマ株式会社と農業生産法人舞台ファームの共同出資による精米事業の会社で、農商工連携による復興支援を目的として2013年4月に設立しました。この会社は、これまで農作物としての「製品」と位置づけられていたコメを生活者目線の「商品」に変えることで、日本の農業をTPPに影響されない競争力のあるビジネスにすることを目指しています。

今回、精米事業をおこなうにあたり広大な土地が必要になったため、亘理町への工場建設を決めました。4月の新会社設立以降、当事業に対する全国の小売店からの反響が大きく、当初の計画では供給が間に合わない見込みになりました。十分な保管・精米スペースを確保できる土地が必要になった際、亘理町の中央区工業団地内にある土地について宮城県から誘致のご提案を受け、今回の立地協定締結に至りました。

取得した土地に建設する亘理工場は、東北の銘柄米を中心に100%一等米を使用することで、おいしいコメの普及拡大に努めます。コメの鮮度とおいしさを保つためのトータルコールド製法^{※1}を実現させます。収穫した玄米は42,000tの収容能力を持つ低温自動倉庫に保管し、コメの食味を落とす要因である熱による劣化を防ぎます。また、低温環境下での低温精米・新鮮小袋パックへの包装を徹底することで、精米したてのおいしさと新鮮さを保ちます。

亘理工場では約50名の従業員を新規雇用し、2014年4月より操業を開始する予定です。初年度^{※2}の売上は当初計画の4倍にあたる200億円を見込み、全国のスーパー・ホームセンター・CVS・外食チェーンなどへの幅広い導入を予定しています。被災地である宮城県の亘理工場から全国へおいしいコメを届け、海外展開も見据えてまいります。

※1 トータルコールド製法：低温保管・低温工場・低温精米・低温包装でコメの劣化を防ぐ独自の精米工程

※2 2014年度：2014年4月～2015年3月

■舞台アグリノベーション 亶理工場 概要

所在地 : 宮城県亶理郡亶理町逢隈高屋字堂田 128 番地 1、他
(亶理中央地区工業団地内)

事業者 : 舞台アグリノベーション株式会社

事業内容 : コメの精米

敷地面積 : 53,000 m²

工場延床面積 : 60,206 m² (建築面積 11,524 m²)

主たる建物 : 精米工場棟、玄米・精米用自動倉庫棟

構造 : 鉄骨造

工事開始 : 2013 年 9 月 1 日

竣工・稼動 : 2014 年 4 月 (予定)

建設事業費 : 70 億円

精米能力 : 50,000 t/年間

倉庫収容能力 : 42,000 t (42,000 パレット)

《亶理工場の特長》

・トータルコールド製法を可能にする低温設備

低温自動倉庫での保管、低温環境での低温精米機による精米・低温包装など、コメの食味を落とす原因である熱を考慮した低温設備を導入します。

・42,000 t の収容能力を持つ低温自動倉庫

収穫後の玄米や精米したコメを保管する自動倉庫は、産地・銘柄・商品毎にコンピューターが自動で入出庫の管理をします。

《完成予想図》



■舞台アグリノベーション株式会社 概要

所在地	: 宮城県仙台市青葉区中央2丁目1-7
代表者	: 代表取締役会長 大山 健太郎 (アイリスオーヤマ(株)代表取締役社長) 代表取締役社長 針生 信夫 (株舞台ファーム代表取締役社長)
設立日	: 2013年4月22日
資本金	: 5,000万円
出資比率	: 株式会社アイリスホールディングス 51% 株式会社舞台ファーム 49%
事業内容	: 精米業、販売業、農業関連商品の販売 ほか

《事業概要》

舞台アグリノベーションは、農商工連携による復興支援を目的として、農業の競争力を高める農業改革（アグリノベーション）を目指します。農業経営者の育成と需要創造型の商品開発・流通改革により日本の農業を世界に誇るビジネスに変えるものです。

《精米事業の特長》

・トータルコールド製法

鮮度を保つ「低温保管」「低温工場」「低温精米」「低温包装」を実施します

・3合ずつの小袋パック

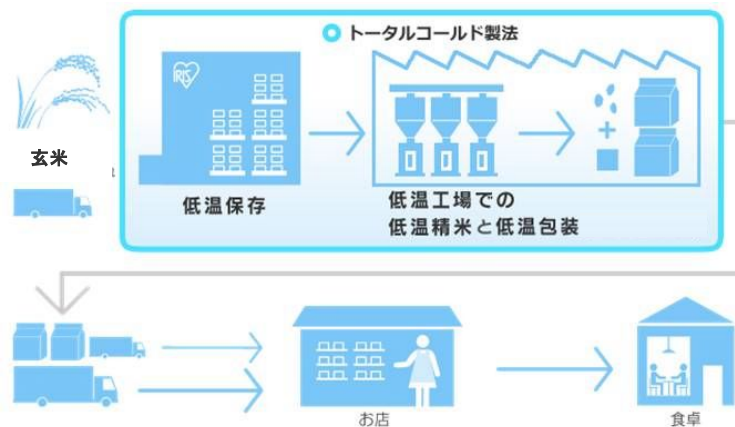
脱酸素剤を封入し、精米したてのおいしさを保つ「新鮮小袋パック」を提案します

・営農指導

農業用資材等の共同購入による低コスト農法を実現し、若手農家を育成します

・全量買付保証

コメの「全量買取証明書」を発行することで地元金融機関からの融資を受けやすくします



NEWS RELEASE

■参考資料

《商品パッケージ》



《新鮮小袋パック》



《売り場陳列イメージ》



■パッケージ

商品の顔が見えるスタンドパックを採用しました。店頭における先入れ先出しによる鮮度管理がおこないやすくなります

■新鮮小袋パック

食べる人の利便性を考え、すぐに食べられる3合単位の包装にしました。高気密性の小袋パックに脱酸素剤を封入し、精米したてのおいしさを実現します

■売り場陳列

従来の平積みではなく、パッケージが見える陳列を提案します。パッケージのサイズは gondola の幅に合わせて設計しました

《建設予定地の場所》

